

健康経営

実践企業に学ぶ

5



岡田博之社長

金属の超微細加工を手掛けるオーケーディー。リーマンショック以降、中小企業が衰退する中、「会社が不健康ではいけない」と2020年から健康経営を始め、21年には健康経営優良法人に認定された。さらに、上位500社に限られる「プライト500」に22年から24年にかけて3年連続で認定され続けている。

「従業員の健康は重要な経営

OKD

大型でも高精度な研磨を可能にする大型片面ラッピン
グマシン



資源」と考える岡田社長。従業員の健康をサポートすることが

従業員の健康が経営改善に

経営改善につながるといふ。製造業では機械のメンテナンスが不可欠だが、人も同じで、大切な従業員の健康を保つことで健全な企業として改善、成長する。と考える。

開始当初は従業員の理解を得られなかったが、少しずつできることから進めた結果、「会社は自分たちのために」ということが伝わり、社内に健康経営が浸透していった。

協会けんぽの「職場まるごと健康宣言」を活用しながら、健康習慣アンケートや社外研修など、初めはトップダウンで行ってきたが、徐々に従業員の理解や自立性が高まり、3年目には「健康推進委員」も設置されるなど、従業員主体の健康経営へとシフトしていったという。

出社時の血圧測定や万歩計の記録、健康習慣アンケートなど、得られた結果を社員にフィードバックし、「健康経営推進の成果を見える化することが大事」と岡田社長は話す。

「今後は従業員の働きがいをもさらに追求し、健康経営とともに持続可能な企業として成長し続けたい」と岡田社長は意気込む。

(毎月第4金曜日掲載)

会社概要

- 所在地／生駒市高山町7689の1
- 電話／0743 (78) 5075
- 創業／1996年11月
- 事業内容／超精密仕上げ加工